

酒井重工業株式會社

SAKAI HEAVY INDUSTRIES, LTD.

第68期 第2四半期 株主通信

平成27年4月1日～平成27年9月30日



株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は平成27年9月30日をもって第68期第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）を終了致しましたので、経営成績及び決算の結果について、ここに謹んでご報告申し上げます。



酒井重工業株式会社

代表取締役社長 酒井 一郎

平成27年12月

経営成績

当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）における当企業グループを取り囲む事業環境は、中国経済の減速顕在化と原油価格の大幅下落の影響を受けて新興国経済が斑模様の停滞局面に入るとともに、これまで好調であった先進国経済でも調整の動きが見られ、道路建設機械のグローバル市場は成長の踊り場を迎えました。

このような情勢の下で当企業グループでは、国内排ガス規制対応の製品供給に注力する一方、中長期成長戦略である海外市場開拓とその体制づくりを積極的に進めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、海外販売の減少を国内販売の増加でカバーし、前年同期比0.9%増の122億7千万円とすることが出来ました。

利益面につきましては売上高の増加に伴い、営業利益は前年同期比5.6%増の10億2千万円、経常利益は同2.7%増の9億7千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同7.9%増の5億7千万円となりました。

連結地域区分別売上高状況につきましては、次のとおりであります。

国内向け売上高は、政府建設投資が減少基調に推移したものの、中型ローラ排ガス規制に伴う駆け込み需要により、前年同期比8.4%増の64億5千万円となりました。

海外向け売上高は、道路建設機械のグローバル市場が踊り場を迎える中で、前年同期比6.3%減の58億1千万円となりました。

北米向け売上高は、道路及び住宅建設投資が堅調に推移しておりますものの、エネルギー開発停滞や代理店在庫調整の影響で、前年同期比15.8%減の21億円となりました。

アジア向け売上高は、インドネシアでの販売が停滞しましたものの、インドシナ半島における販売体制を強化して参りました結果、前年同期比7.9%増の30億5千万円とすることが出来ました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、地政学問題や原油価格下落の影響を受け、前年同期比37.9%減の1億9千万円に留まりました。

その他市場向け売上高は、中南米やアフリカで市場開拓が進みましたものの、豪州では資源価格下落に伴い販売が減少し、前年同期比17.2%減の4億6千万円に留まりました。

通期の見通し

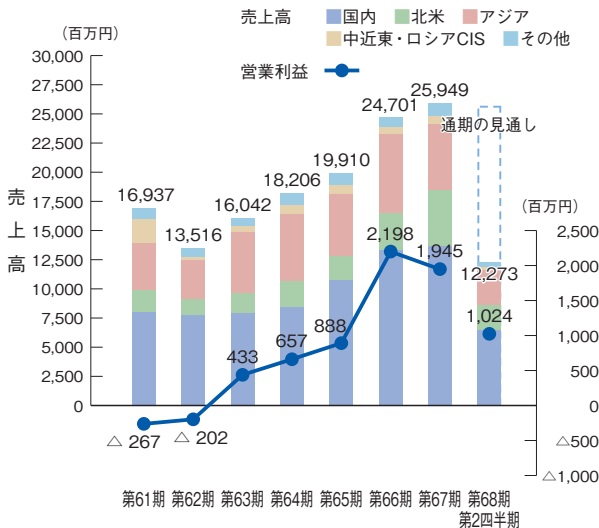
通期見通しにつきましては、国内市場では国土強靱化や東京オリンピックなど引き続き底堅い工事需要が期待されますものの、建設機械需要という面では本年9月の排ガス規制をピークとして特需の峠を越え、今後は安定的な需要水準に収束して行くものと想定しています。海外では北米市場が調整局面をこなしつつ底堅く推移して行くものと期待されますが、新興国市場については中国の政治経済情勢やFRB金融政策など外的影響を受けやすい不安定な事業環境が続くものと予想しています。

このような事業環境見通しの下で当企業グループでは、中長期的な成長軌道を確保すべく、海外市場開拓投資や北米事業強化、次世代製品研究開発、設備投資など、将来成長に向けた種時きを積極的に進めると共に、世界の経済激動を耐え抜ける盤石な経営基盤づくりを進めて参ります。

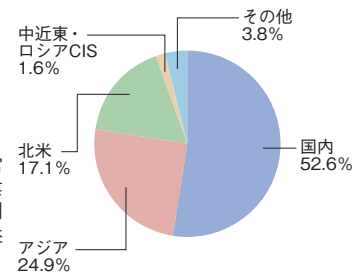
業績の推移

(単位：百万円未満切捨て)

	第61期 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	第62期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	第63期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	第64期 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	第65期 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	第66期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第67期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	第68期 第2四半期 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
国 内	金額 7,976	金額 7,777	金額 7,890	金額 8,446	金額 10,798	金額 13,310	金額 13,645	金額 6,455	構成比 (%) 52.6
海 外	金額 8,961	金額 5,739	金額 8,151	金額 9,759	金額 9,112	金額 11,390	金額 12,303	金額 5,818	47.4
北 米	1,941	1,353	1,780	2,187	2,027	3,185	4,853	2,103	17.1
ア ジ ア	3,954	3,328	5,219	5,807	5,245	6,777	5,612	3,052	24.9
中近東・ロシアCIS	2,088	250	467	699	790	556	732	197	1.6
そ の 他	977	806	683	1,065	1,049	870	1,105	464	3.8
連結売上高合計	16,937	13,516	16,042	18,206	19,910	24,701	25,949	12,273	100.0
連結営業利益 (損失△)	△ 267	△ 202	433	657	888	2,198	1,945	1,024	



第68期 第2四半期 地域別売上高比率



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期末 (平成27年9月30日現在)	前期末 (平成27年3月31日現在)	前第2四半期末 (平成26年9月30日現在)	科目	期別	当第2四半期末 (平成27年9月30日現在)	前期末 (平成27年3月31日現在)	前第2四半期末 (平成26年9月30日現在)
	金額	金額	金額	金額		金額	金額	金額	
(資産の部)				(負債の部)					
流動資産	25,125	26,226	23,840	流動負債	13,389	15,803	13,517		
現金及び預金	6,139	4,408	7,266	支払手形及び買掛金	5,647	6,780	6,039		
受取手形及び売掛金	8,142	11,273	7,629	短期借入金	6,078	6,844	5,746		
商品及び製品	4,779	4,140	3,796	未払法人税等	458	520	441		
仕掛品	1,937	1,916	1,544	引当金	82	86	83		
原材料及び貯蔵品	3,369	3,687	2,913	その他	1,121	1,569	1,207		
その他	758	802	693	固定負債	2,539	1,885	2,630		
貸倒引当金	△ 0	△ 1	△ 3	社債	700	-	-		
固定資産	9,361	9,764	9,359	長期借入金	873	745	1,420		
有形固定資産	4,788	4,909	4,635	退職給付に係る負債	87	85	65		
無形固定資産	244	247	257	その他	878	1,054	1,144		
投資その他の資産	4,327	4,607	4,466	負債合計	15,929	17,688	16,147		
投資有価証券	3,075	3,405	3,248	(純資産の部)					
その他	1,252	1,201	1,217	株主資本	16,695	16,266	15,645		
資産合計	34,486	35,991	33,200	資本金	3,115	3,115	3,115		
				資本剰余金	6,361	6,361	6,361		
				利益剰余金	7,272	6,842	6,220		
				自己株式	△ 53	△ 52	△ 51		
				その他の包括利益累計額	1,835	2,010	1,386		
				その他有価証券評価差額金	1,247	1,483	1,320		
				為替換算調整勘定	592	532	65		
				退職給付に係る調整累計額	△ 4	△ 5	△ 0		
				非支配株主持分	26	26	20		
				純資産合計	18,557	18,303	17,052		
				負債純資産合計	34,486	35,991	33,200		

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前期
		(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
		金額	金額	金額
売上高		12,273	12,159	25,949
売上原価		8,914	8,976	19,229
売上総利益		3,359	3,183	6,719
販売費及び一般管理費		2,334	2,212	4,774
営業利益		1,024	970	1,945
営業外収益		75	78	220
受取利息		1	1	4
受取配当金		47	42	65
その他		26	33	150
営業外費用		129	103	231
支払利息		70	63	137
その他		59	40	94
経常利益		970	945	1,934
特別利益		2	0	2
固定資産売却益		2	0	2
特別損失		0	19	26
固定資産処分損		0	19	26
税金等調整前四半期(当期)純利益		972	926	1,910
法人税等		392	389	642
四半期(当期)純利益		580	537	1,267
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益		1	1	4
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益		578	535	1,263

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

科目	期別	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前期
		(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
		金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		2,216	2,076	△ 369
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 203	△ 311	△ 519
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 287	△ 203	△ 554
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		6	△ 25	49
V 現金及び現金同等物の増減額		1,731	1,535	△ 1,393
VI 現金及び現金同等物の期首残高		4,266	5,659	5,659
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		5,997	7,194	4,266

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

海外ネットワーク

海外連結対象子会社

SAKAI AMERICA, INC.

〔米国ジョージア州アデアズビル〕

P.T.SAKAI INDONESIA

〔インドネシア西ジャワ州ブカシ市〕

P.T.SAKAI ROAD MACHINERY INDONESIA

〔インドネシア西ジャワ州ブカシ市〕

酒井工程机械(上海)有限公司

〔中国上海市〕



トピックス



新型ハンドガイドローラ HV520 HV620

このたび、ご好評頂いておりますハンドガイドローラHV51ST及びHV61STをモデルチェンジ、新製品“HV520及びHV620”として全国販売致しました。

“HV520及びHV620”は、ディーゼルエンジンで業界初となる超低騒音型建設機械であるとともに日本陸用内燃機関協会（陸内協）の自主規制に対応致しました。ハンドガイドローラは超低騒音型建設機械となることで、皆様にそして街行く人にも優しいSAKAIのエコハンドローラとして生まれ変わりました。

超低騒音型建設機械となりました

これまで難しかったハンドガイドローラの騒音低減対策は、SAKAIが解決しました。丈夫でリサイクル可能な樹脂製フードによってエンジンルームを覆うことなどにより、最も厳しい騒音基準をクリア。これにより夜間工事、住宅街、学校、病院など周辺環境へ配慮することが出来ます。これまでの働く機械という無機質なモノではなく、街中に溶け込むデザインにもなっております。

ウォータハンマを撲滅しました

排気パイプからの雨水浸入によりエンジンを壊すウォータハンマ現象を根本から解決しました。雨水の浸入を許さないSAKAIオリジナル構造（特許取得）となっております。



メンテナンス性を向上しました

フルオープン式樹脂製フードとワンタッチ式メンテナンスカバーの採用により、毎日のメンテナンスが簡単に出来ます。また、これによりエンジンが露出していないため、火傷・巻込まれによる災害を大きく削減します。

その他特徴

従来機より強化された足回り（特許取得）、容量が大きくなりリサイクル可能な樹脂製散水タンク、取外しやすくなった散水パイプなどとなっております。

今後とも、SAKAIの締固め機械にご期待下さい。

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)

単 元 株 式 数	1,000株
公 告 の 方 法	電子公告により、当社ホームページに掲載致します。 URL http://www.sakainet.co.jp やむを得ない事由により、電子公告によることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載致します。

【お知らせ】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎ致します。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払い致します。